



2024年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月13日

上場会社名 TOYO TIRE株式会社 上場取引所 東
コード番号 5105 URL <https://www.toyotires.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 清水 隆史
問合せ先責任者 (役職名) 執行役員コーポレート統括部 (氏名) 延澤 洋志 TEL 072-789-9100
門管掌
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2024年12月期第3四半期の連結業績（2024年1月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年12月期第3四半期	420,608	2.8	76,237	51.5	77,808	20.7	55,196	△2.8
2023年12月期第3四半期	409,221	16.8	50,324	60.3	64,489	42.4	56,768	26.8

(注) 包括利益 2024年12月期第3四半期 61,508百万円 (△14.2%) 2023年12月期第3四半期 71,716百万円 (7.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年12月期第3四半期	358.48	—
2023年12月期第3四半期	368.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年12月期第3四半期	663,971	436,712	65.8
2023年12月期	645,480	395,199	61.2

(参考) 自己資本 2024年12月期第3四半期 436,712百万円 2023年12月期 395,199百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年12月期	—	20.00	—	80.00	100.00
2024年12月期	—	50.00	—	—	—
2024年12月期（予想）	—	—	—	60.00	110.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：有

3. 2024年12月期の連結業績予想（2024年1月1日～2024年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	560,000	1.3	86,000	11.8	82,000	△4.7	60,000	△17.0	389.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：有

新規 一社 (社名) 、 除外 2社 (社名) Silverstone Marketing Sdn Bhd, 東洋ソフラン(株)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.8「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2024年12月期3Q	154,111,029株	2023年12月期	154,111,029株
② 期末自己株式数	2024年12月期3Q	135,657株	2023年12月期	142,724株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2024年12月期3Q	153,973,302株	2023年12月期3Q	153,963,558株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断した見通しであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれております。従いまして、実際の業績は、様々な要因により、これらの見通しとは異なることがありますことをご承知おきください。業績予想の背景及び前提となる条件等については、添付資料P.3「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	10

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

① 当期の経営成績

当第3四半期連結累計期間における経済環境について、米国では、主要経済指標につき景気の底堅さが示されつつあるものの、個人消費の勢いの陰りや労働市場の軟化、インフレの長期化が継続しており、全体としては景気拡大ペースの鈍化が継続しています。欧州では、金融政策引き締め効果発現により、生産、消費活動の低迷が明確となり、ECB（欧州中央銀行）による更なる利下げが行われたものの、内外需ともに経済活動の復調の勢いは乏しい状態が継続しています。わが国では、雇用、所得環境が改善する下で、各種政策の効果もあって緩やかな回復が続くことが期待されるものの、中東地域をめぐる情勢、金融資本市場の変動、米国大統領選挙の動向等を注視する必要があります。

このような状況のもと、当社グループは2021年を起点とする5ヵ年の中期計画「中計'21」を策定し、その中で掲げた各種経営指標を実現するため、これまで培ってきた得意分野や独自性、研鑽してきた機能別組織機能、変革・強化を図ってきたガバナンスやコンプライアンス体制をベースに置きながら、取り巻く変化に迅速、かつ柔軟に適応する力を当社グループ全体で強化することに取り組みました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は420,608百万円（前年同期比11,387百万円増、2.8%増）、営業利益は76,237百万円（前年同期比25,913百万円増、51.5%増）、経常利益は77,808百万円（前年同期比13,318百万円増、20.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は55,196百万円（前年同期比1,571百万円減、2.8%減）となりました。

事業別の状況は次のとおりであります。

② 事業別の状況

(タイヤ事業)

北米市場における市販用タイヤについては、インフレの長期化やアジア品を中心とした安価なタイヤの流入がありました。OPEN COUNTRY A/T III（オープンカンントリー・エーティースリー）や新商品NITTO TERRA GRAPPLER G3（ニットー テラグラップラー ジースリー）など重点商品の堅調な需要により、販売量は前年度並みとなりました。一方、円安基調による為替の影響を背景に、売上高は前年度を上回りました。

欧州市場における市販用タイヤについては、採算性を意識した供給戦略の推進に加えて紅海情勢悪化による物流遅延の影響等を受けて、販売量は前年度を大きく下回りました。販売量の減少に伴い売上高も前年度を下回りましたが、値上げや商品ミックスの改善による収益性の改善を図りました。

国内市場における市販用タイヤについては、物価高騰による消費者マインドの減退から国内需要が減少し、販売量は前年度を大きく下回りました。販売量の減少に伴い売上高も前年度を下回りましたが、PROXES CF3（プロクセス・シーエフスリー）やOPEN COUNTRY（オープンカンントリー）シリーズ、新商品OBSERVE GIZ3（オブザーブ・ギズスリー）など付加価値商品への販売シフトによる収益性の改善に努めました。

新車用タイヤについては、当社製品装着車種の販売が低調であったことに加えて一部自動車メーカーの稼働停止影響を受けて、販売量及び売上高ともに前年度を下回りました。

その結果、タイヤ事業の売上高は387,146百万円（前年同期比12,983百万円増、3.5%増）、営業利益は74,881百万円（前年同期比24,603百万円増、48.9%増）となりました。

(自動車部品事業)

自動車部品事業については、一部自動車メーカーの稼働停止影響を受けて、売上高は33,462百万円（前年同期比1,583百万円減、4.5%減）と前年度を下回るも、受注ミックスの改善などにより営業利益は1,343百万円（前年同期比1,297百万円増、-）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第3四半期連結会計期間末の総資産は663,971百万円となり、前連結会計年度末に比べ18,491百万円増加しました。これは、主として、受取手形及び売掛金や棚卸資産が増加したことによります。

また、負債は227,259百万円となり、前連結会計年度末に比べ23,021百万円減少しました。これは、主として、未払金及び未払法人税等が減少したことによります。なお、有利子負債は105,426百万円となり、前連結会計年度末に比べ2,711百万円増加しました。

当第3四半期連結会計期間末の純資産は436,712百万円となり、前連結会計年度末に比べ41,512百万円増加しました。これは、主として、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金、円安の影響により為替換算調整勘定が増加したことによります。

この結果、自己資本比率は65.8%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

①業績予想の修正について

2024年12月期につきましては、営業利益及び経常利益について最近の業績動向を踏まえ、また親会社株主に帰属する当期純利益については2024年10月31日公表の「投資有価証券の売却についてのお知らせ」において開示しましたとおり、当社が保有する政策保有株式の一部を売却する予定であることから、前回発表予想（2024年8月9日）から増益で修正しております。

なお、為替レートは、1 USドル=149円、1 ユーロ=162円を想定しております。

②配当予想の修正について

当社は、株主の皆様への利益還元を経営上の重要課題として捉え、每期安定した配当を実施してまいりました。今後はこの安定配当の考え方を堅持しつつ、財務健全性も維持した上で業績に連動させた形で株主の皆様のご期待へお応えしてまいります。

中期経営計画「中計'21」の期間中（2021年～2025年）は年度毎の連結配当性向を30%以上の水準とすることを考えておりますが、当期純利益に含まれる非経常的かつ特殊な損益などを調整し、より当社の実力値に近い利益に連動させることで、安定的かつ業績との連動性を持った還元策を実現していきます。

この基本方針のもと、本日公表しました通期連結業績予想の修正を勘案した結果、2024年2月14日に公表しました前回予想から期末配当金について1株につき5円増配し、1株当たり60円00銭とすることといたしました。

なお、期末配当につきましては、2025年3月開催予定の定時株主総会において付議する予定であります。

(注) 上記の業績予想及び配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成していますので、実際の業績や配当額は今後様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	52,879	48,109
受取手形及び売掛金	107,794	122,057
商品及び製品	77,465	85,170
仕掛品	5,060	4,990
原材料及び貯蔵品	24,536	27,456
その他	31,504	31,691
貸倒引当金	△269	△300
流動資産合計	298,972	319,174
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	86,796	86,726
機械装置及び運搬具（純額）	127,020	132,894
その他（純額）	72,973	64,047
有形固定資産合計	286,790	283,669
無形固定資産		
無形固定資産	15,802	19,669
投資その他の資産		
投資有価証券	17,750	17,622
その他	26,268	23,942
貸倒引当金	△102	△105
投資その他の資産合計	43,915	41,459
固定資産合計	346,508	344,797
資産合計	645,480	663,971

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2023年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	38,262	32,602
短期借入金	11,653	20,292
未払金	32,527	19,659
未払法人税等	18,783	7,114
製品補償引当金	456	316
関係会社整理損失引当金	1,997	1,817
その他	39,141	44,572
流動負債合計	142,822	126,374
固定負債		
社債	25,000	25,000
長期借入金	45,992	41,263
退職給付に係る負債	3,524	3,534
製品補償引当金	928	795
訴訟損失引当金	1,432	1,432
その他の引当金	92	93
その他	30,489	28,766
固定負債合計	107,459	100,885
負債合計	250,281	227,259
純資産の部		
株主資本		
資本金	55,935	55,935
資本剰余金	54,197	54,214
利益剰余金	221,333	256,513
自己株式	△120	△117
株主資本合計	331,344	366,545
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,812	6,751
繰延ヘッジ損益	103	38
為替換算調整勘定	45,170	52,300
退職給付に係る調整累計額	11,767	11,075
その他の包括利益累計額合計	63,854	70,166
純資産合計	395,199	436,712
負債純資産合計	645,480	663,971

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
売上高	409,221	420,608
売上原価	253,387	242,668
売上総利益	155,833	177,940
販売費及び一般管理費	105,509	101,702
営業利益	50,324	76,237
営業外収益		
受取利息	529	641
受取配当金	789	555
為替差益	13,770	1,546
その他	1,244	1,372
営業外収益合計	16,334	4,115
営業外費用		
支払利息	803	1,010
持分法による投資損失	39	20
その他	1,326	1,514
営業外費用合計	2,169	2,545
経常利益	64,489	77,808
特別利益		
固定資産売却益	—	1,936
投資有価証券売却益	15,106	148
特別利益合計	15,106	2,084
特別損失		
固定資産除却損	292	727
減損損失	1,421	415
関係会社整理損	3,662	3
製品補償対策費	193	—
特別損失合計	5,570	1,146
税金等調整前四半期純利益	74,025	78,746
法人税等	17,391	23,549
四半期純利益	56,633	55,196
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△134	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	56,768	55,196

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
四半期純利益	56,633	55,196
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△5,894	△60
繰延ヘッジ損益	△217	△64
為替換算調整勘定	21,301	7,107
退職給付に係る調整額	△267	△692
持分法適用会社に対する持分相当額	160	22
その他の包括利益合計	15,082	6,311
四半期包括利益	71,716	61,508
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	71,833	61,508
非支配株主に係る四半期包括利益	△117	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用の計算

一部の連結子会社を除き、当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(セグメント情報等の注記)

I 前第3四半期連結累計期間(自2023年1月1日至2023年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	タイヤ事業	自動車 部品事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	374,163	35,045	409,209	12	409,221	—	409,221
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	12	12	△12	—
計	374,163	35,045	409,209	24	409,234	△12	409,221
セグメント利益又は損失(△) (営業利益又は損失(△))	50,278	46	50,325	△0	50,324	△0	50,324

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、国内関係会社に対する融資及び債権の買取、不動産業等を含んでおります。

2 セグメント利益又は損失(△)の調整額△0百万円には、セグメント間取引消去等が含まれております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	タイヤ事業	自動車部品事業	計			
減損損失	—	688	688	733	—	1,421

II 当第3四半期連結累計期間(自2024年1月1日至2024年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	タイヤ事業	自動車 部品事業	計				
売上高							
(1) 外部顧客に 対する売上高	387,146	33,462	420,608	—	420,608	—	420,608
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	0	0	△0	—
計	387,146	33,462	420,608	0	420,609	△0	420,608
セグメント利益(営業利益)	74,881	1,343	76,225	12	76,237	0	76,237

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであります。

2 セグメント利益の調整額0百万円には、セグメント間取引消去等が含まれております。

2 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他	全社・消去	合計
	タイヤ事業	自動車部品事業	計			
減損損失	—	415	415	0	—	415

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2023年1月1日 至 2023年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)
減価償却費	22,461百万円	26,194百万円